

## 令和 6 年度九州看護福祉大学同窓会事業計画(案)

同窓会事業については、規約に定めるところにより、会員支援事業、学生(準会員)支援事業、広報・啓発事業等を基本的な事業とする。その他、母校との連携協力、支援等の事業を行うが、当面は主として組織の基盤充実に重点をおいた事業を中心に次の事業を実施する。

### 1. 同窓会組織の基盤充実

- 定時総会、臨時総会および親睦会、ホームカミングデーの実施  
年に数回の役員会や総会及び懇親会、ホームカミングデーを実施することにより、同窓会員間の組織強化及び充実、学生、母校との連携を図る。
- 同窓会組織の体制強化  
役員会と事務局の役割を明確にし、同窓会運営及び同窓会活動を推進する体制を強化する。
- 同窓会事業運営の安定  
同窓会運営のビジョンを明確化し、「会員支援」「在学生支援」「母校支援」に取り組んできたが、今後は更に事業項目を具体化し、活動を推進する。
- 同窓会支部会の設立  
出身地、現住所の県もしくは地区において支部を発足させ、地域での支部会などを開催する。
- 同窓会室の整備  
使用規約の整備や必要な備品購入等を行い、同窓会活動の拠点づくりを実施する。
- 事務局体制の強化  
同窓会運営に係る事務体制を強化する。

### 2. 広報・啓発活動

- 同窓会情報マガジン「RINK」の定期的発行と配布  
同窓会会員の異動状況等名簿の管理を行う。また、会報を発行し、会員に送付する。
- 会員名簿の作成・充実化  
住所・所属等の変更があった場合に、速やかに且つ容易に手続きが可能な仕組み作りを行う。
- ICTを活用した広報活動の展開  
SNSを通じた広報および情報の発信・共有を行う。

### 3. 母校への支援制度

- 図書館へ書籍寄付  
母校への研究・教育活動の充実に対して、図書購入経費の補助を行う。
- 母校との連携及び行事参加  
「学園祭」をはじめとする、母校催事への参加や母校と協賛し、講演会などの開催。
- 母校の施設・設備等の寄付  
大学に必要な施設・備品等の寄付を行う。
- 入試・広報に関わる支援  
オープンキャンパスへの協力や、その他の広報支援活動を行う。
- 「こころにわ」の整備に関わる支援

「こころにわ」の環境整備、イルミネーション等の支援を行う。

○その他必要な事項は、適宜役員会で協議する。

#### 4. 在学生支援事業

○卒業生による就職セミナー開催

会員からの就職関係情報の提供やアドバイスによる在学生に対する就職活動の支援を行う。また、母校行事である就職に関する地区連絡会への出席を積極的に行う。

○卒業生と在学生との交流

卒業生が母校において定期的に在学生と交流する機会を持つ。

○資格取得支援

就職等に有利な資格に対する費用助成や案内等の支援を行う。

○セミナー・研修会の開催

在宅生向けのセミナー・研修会を実施する。

○新入生応援

新入生に対するキャンパスライフ応援活動を実施する。

#### 5. ホームページの活用

○同窓会ホームページを活用し、同窓会関係情報、教育・研究に関する情報、イベント情報等を会員に提供する。

○会員が有効活用できるようなホームページ運営を行う。

#### 6. 会員支援事業

○会員(卒業生)に対する相互交流・教育・研究活動等に対する支援を行う。

研修会の開催や研究活動及びボランティア活動等に対する費用助成及び広報活動等の支援を行う。

#### 7. 研修事業

○会員に対する研修会・セミナーの企画運営・調整・実施を行う。

#### 8. 同窓会発足 20 周年記念事業

○令和 4 年度で発足 20 周年を迎えるにあたり、同窓会発足 20 周年記念事業に取り組む。

※令和 2 年度以降の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業の企画・実施は延期

※令和 9 年度に発足 25 周年を迎えるため、記念事業の再検討を行う。